

町制施行１００周年記念事業 「町の花・鳥の候補」についてパブリックコメントを募集します

町制施行１００周年を機に、金山町の豊かな自然のシンボルとなる「町の花・鳥」の制定について準備しています。募集した結果、花：４９件、鳥：３５件の応募があり、有識者会議を経て、下記を候補として選定しましたので、ご意見がある方は令和６年８月９日までメール（kouhou@town.kaneyama.yamagata.jp）もしくは任意様式を役場総務課までご提出ください。

●候補案

①花：「カタクリ」

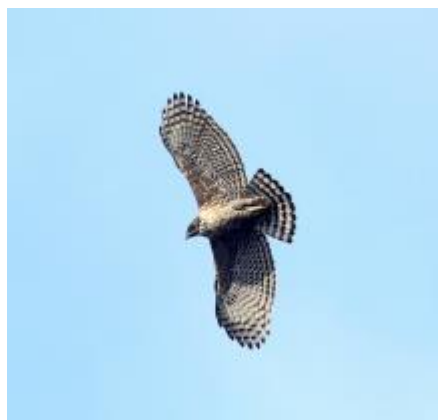
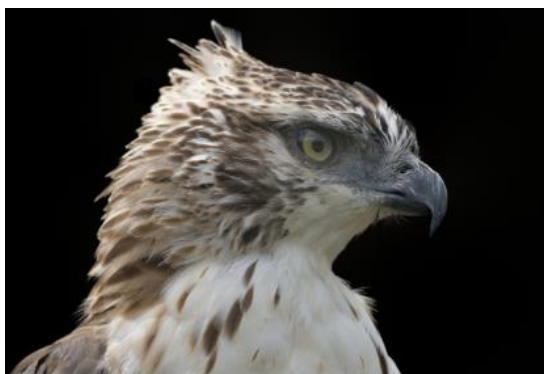
町内でも保全活動が活発に行われ群生地もある馴染みのある花。

発芽から７～８年の四季が巡りようやく花が咲く。豪雪地に春を告げる花として親しみがある。

群生地の保全により、美しい里山の風景を未来へ継承していくシンボルにふさわしい。



②鳥：「クマタカ」



県内では最上地方を中心に 300-500 羽の生息が推測される貴重な猛禽類。町内では杉沢、有屋、飛森付近で見られ、大きく強い熊が和名の由来となり「森の王者」とも呼ばれる。金山三山のひとつに熊鷹森（390m）があり、町民にとって身近な存在。新しい時代を雄大に羽ばたくシンボルにふさわしい。